

授業科目 臨床心理学

【担当教員名】 伊東 正裕		対象学年	1(社)、2(作業職)	対象学科	作業・義肢・栄養・社会
		開講時期	後期	必修・選択	必修・必修・選択・選択
		単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 対象者の心理を理解し、適切に援助するために、臨床心理学の概要を把握するとともに、心理検査や心理療法の学習を通して自己理解を深める。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史・理論的背景について説明できる。 2. 臨床心理アセスメントの基本や留意点について説明できる。 3. 心理検査の意味と限界について説明し、主な心理検査について、その特徴や使用法について概説できる。 4. 主な心理療法を挙げ、その歴史・原理・方法について概説できる。 5. 心理検査や心理療法の学習を通して、自己の心理を振り返ることができる。 6. 医療・保健・福祉領域における臨床心理学の位置づけを説明し、その知見の活用について意見を述べるができる。					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO	
				番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	臨床心理学とは何か 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史			1.6.	講義
2	臨床心理学の理論的背景(1) 精神医学(1)			1	講義
3	臨床心理学の理論的背景(2) 精神医学(2)			1	講義
4	臨床心理学の理論的背景(3) 精神分析学(1)			1	講義
5	臨床心理学の理論的背景(4) 精神分析学(2)			1	講義
6	臨床心理学の理論的背景(5) 分析的心理学			1	講義・実習
7	臨床心理アセスメント(1) 総論・面接によるアセスメント			2	講義
8	臨床心理アセスメント(2) 知能検査・質問紙法人格検査など			3.5.	講義・実習
9	臨床心理アセスメント(3) 投影法人格検査			3.5.	講義・実習
10	心理療法(1) 総論・心理学的援助と心理療法			4.5.	講義
11	心理療法(2) 精神分析的心理学療法			4.5.	講義
12	心理療法(3) ユング派の心理学療法(箱庭療法)			4.5.	講義・ビデオ
13	心理療法(4) 来談者中心療法			4.5.	講義・ビデオ
14	心理療法(5) 日本的心理学療法(森田療法・内観療法)			4.5.	講義
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)		臨床心理学概説(改訂版)	馬場禮子	放送大学教育振興会	2003 1900円
参考書		心とかかわる臨床心理	川瀬正裕ほか	ナカニシヤ出版	1996 2200円
		これからの心の援助	川瀬正裕ほか	ナカニシヤ出版	2001 2400円
その他の資料		適宜、プリントを配布する			
【評価方法】 定期試験		【履修上の留意点】 授業上の必要から、授業計画・学習方法などを変更する可能性がある。 その場合は授業で説明するので、注意して欲しい。			